



「チェンジ。ライフ」プロジェクト

グエン ティ トゥエット
NGUYEN THI TUYET

私は2017年2月に日本へ来ました。
千葉県の上野市にある株式会社
ランドロームジャパンという会社で実習をして
います。来日したばかりのころは初めての海外
で、日本語も上手ではなかったので不安でした
が、会社の人たちがとても親切なのですぐに生
活に慣れてきた昨年11月、会社から「社会見学
に行きましょう」と言われました。私は意味が
よく分からなかったので「社会見学」という単
語を辞書で調べました。すぐに意味は分かりま
したが、なぜ社会見学に行くのか、そのときは
目的が分かりませんでした。仕事が休みにな
り、会社が旅行に連れて行ってくれるのでラッ
キーと思いました。

社会見学の日、組合の人が車で迎えに来てく
れました。まず羽田にあるクロネコヤマトの大
きなセンターに行きました。そのセンターでは
全て自動化されたシステムで商品がコントロ
ールされ、すごいスピードで仕分けされていま
した。スピード、正確性、そして環境にも配慮さ
れた施設を見て、とても驚きました。私の母国
であるベトナムでは機械でこのように仕分けを
している物流センターは無いと思います。

午後は品川の物流博物館に行きました。江戸
時代の物流の様子を見たとき、「昔は日本もベ
トナムも同じだったんだな」と感じました。午
前中に見学した最新の物流センターと午後に見
た昔の物流との間に、日本の発展のすごさを感じ

ました。

ベトナムでは荷物が届かなかったり、荷物が
傷ついて届くことがあります。今回見学した
日本の物流を目標にして、もっと改善し発展し
ていくべきだと感じました。

見学が終わったあと、組合の人が「今日の見
学はどうでしたか？感じたことを作文で書いて
提出してください」と言い、私たちは日本語が
苦手なので「えー！」と驚きました。作文書く
のはいやだなあ、と思っていると組合の人が「こ
の見学は、皆さんの人生の勉強のためです。
せっかく日本に来たのですから、日本でしか見
ることのできない場所、例えば今日の物流や、
ほかにはゴミ処理場や交通インフラを管理して
いる場所など、色々な所へ行き、自分で見て、
触れて、感じて、学び、その体験を使って、人
生を変えていきましょう。この見学はチェンジ
ライフ。プロジェクトなんです」と話しました。

ここで、私はやっと、この社会見学の目的が
理解できました。ただ遊びに連れて行ってくれ
るだけではなかったのです。私たちが日本に来
ることができたチャンスを、組合が教えてくれ
ました。

このプロジェクトは今後もあるそうです。私
はこの活動を通して、普段見ることができない
様々な場所に行き、多くのものを学び、それを
糧に、成長した姿でベトナムへ帰国し、人生を
変えたいと、強く思いました。